

平成20年度広域ブロック自立施策等推進調査

実証実験を踏まえた循環資源の海上輸送技術等検討業務

報告書

平成21年3月

国土交通省 港湾局

概 要 編

本 編

平成20年度 実証実験を踏まえた循環資源の海上輸送技術等検討業務
報告書目次

第1章 調査の背景と目的及び実施方法

- 1. 本調査の調査趣旨 1
- 2. 実証試験を計画するにあたっての基本事項 4
- 3. 実証実験の検討のついでの基本方針 5
- 4. 検討委員会 10

第2章 実証実験の前提条件

- 1. 循環資源の海上輸送の現況 14
- 2. 循環資源の海上輸送に対し適用される現行の規制 19

第3章 実証試験の実施状況

- 1. 海上輸送の形態と本調査の検討の分類 20
- 2. 定期コンテナ船による一般貨物との混載輸送（ケース1） 21
- 3. バージ船によるコンテナフィーダー輸送（ケース2） 52
- 4. 一般貨物船によるバルク混載輸送（ケース3） 86
- 5. 一般貨物船、定期コンテナ船による離島からの輸送（ケース4） 106

第4章 実証実験を踏まえた海上輸送円滑化方策のまとめ

- 1. 実証実験の検証結果と分析（輸送形態） 122
- 2. 実証実験の検証結果と分析（法制度・行政手続き） 130
- 3. 実証実験の検証結果と分析（情報管理技術） 152
- 4. 地域活力の創発に関する検討 159
- 5. 静脈物流システムの具体化策 169

参考資料編